

令和4年11月30日

保護者の皆様

マルガリタ幼稚園
園長 川田 紀美子



9月に2学期をスタートして、もう明日から12月に入ります。コロナ禍の下で緊張感を持ちながらも、子どもたちが楽しみにしている行事等が、どうにかできないものかと、保護者の皆様の協力と支援をいただきながら、日々、歩んできました。

救われたという思いは、いつも、どんな形の行事であっても、子ども達はよろこんで参加してくれたこと、そして保護者の方々の明るさとやさしさに支えられたことを、教職員全員が感謝のうちに味わいました。

中でも、11月9日(水)に行いました「七五三」の式では、学年ごとの式中、やさしく子どもが大好きなソーリッヒ神父様から一人ひとりが祝福をいただきました。私は、そばで子ども達の心身健やかな成長を心から祈りました。

まもなく「クリスマス遊戯会」を迎えます。年長組は、例年のように、両クラスが聖劇を演じます。そして、子ども達が「世界ではじめてのクリスマス」に保護者の皆様を案内してくれます。園の子ども達にとって、この「クリスマス」が生涯の深い思い出となるでしょう。



1) クリスマス遊戯会の総練習と集合写真について

12月5日(月) いちご組・年中組・年少組の総練習

12月7日(水) 年長組の総練習

※他学年や他のクラスの遊戯や聖劇などの見学も制限を設けて、換気に気をつけて行います。また、この総練習の時に舞台で、集合写真の撮影をクラスごとに行います。

2) クリスマス遊戯会について

12月8日(木) いちご組・年少組・年中組クリスマス遊戯会

12月9日(金) 年長組クリスマス遊戯会

先日お渡ししましたプログラムの裏に検温表がありますので、当日記入してお持ちください。

両日とも、遊戯会をしていない学年は、保育があります。登園時間と降園時間がいつもと異なりますので、先日配布した手紙をご確認ください。

3) マルガリタ文庫について

マルガリタ文庫の閉館日は12月12日(月)です。この日は返却のみです。

4) 1階のクラスの体操参観について

先日の振替で、12月13日(火)に行います。以前、配布した検温表をお持ちください。この日、2階のクラスの体操はありません。親子ふれあい体操がありますので、運動のできる格好でいらしてください。

時 間 : 9時50分～10時20分 すみれ組

10時30分～11時00分 たんぽぽ組

11時10分～11時40分 ちゅうりっぷ組

5) 12月のお誕生会について

12月14日(水) 10時より各保育室にて。保護者1名と未就園児のみとさせていただきます。保護者の方には、「どんな人になってもらいたいか」のインタビューをします。また、誕生カードの仕上げをご家庭でお願いいたします。

12月は、母の会でお菓子をご用意していただきます。

6) お弁当最終日について

12月15日(木)がお弁当の最終日になります。

毎日おいしいお弁当を作ってくださいありがとうございました。



今冬のインフルエンザり患後の登園許可証について

「季節性インフルエンザと診断された場合、「登園許可証」が必要です。」

園児が「検査陽性」または、「臨床上季節性インフルエンザ」と診断された場合、発症時に必要な出席停止期間の見込みを記入の上、登園許可証を発行していただきます。

※出席停止期間は、発症後5日を経過し、且つ、解熱後2日（幼児は3日）を経過するまで。

（今までは、症状消失後に再度医療機関を受診し、医師から登園許可証を交付。）

※登園許可証は、事務室交付、またはホームページよりダウンロードができます。

今までと同様、引き続き以下のことをお願いいたします。

- ・同居している家族がインフルエンザに罹った場合、本人が罹っていない時でも登園を控えてください。（出席停止の扱い）
- ・兄弟、弟妹の学級閉鎖に関しましても、登園をお控えください。

【移動式ポケットをお持ちの方へ】

移動式ポケットは、ハンカチ（ミニタオル）とティッシュのみを入れてください。大きすぎるものや布製ではないもの、保育に関係ない物が入っていることがありますので、保護者の方がきちんと中身の管理をしてください。



待降節について



幼稚園での待降節 11月28日（月）～12月9日（金）まで

① 待降節の実行について

幼稚園では、イエスさまへのプレゼントは心のプレゼントです。我慢する心、やさしい心、感謝の心・・・ご家庭でも子どもたちと話し合っ、イエス様への心のプレゼントを準備して、クリスマスを迎えましょう。ご協力をお願いいたします。

② クリスマス献金について

今年1年間いただいた恵みに感謝し、イエスさまが一番喜ばれるプレゼントを目に見える形として、クリスマス献金にいたします。まだ幼い子どもたちですが、小さいうちから地球の家族の一員として、貧しさを余儀なくされているアジア、アフリカ、南アメリカなどの人々、また、日本でも6人に1人の割合で貧困家庭の子どもたちがいること、難民として沢山の子どもたちが苦しんでいることを話して聞かせ、子どもたちなりに苦しむ方々の痛みを感じながら、献金ができたらと思います。自分の欲しい物や、好きなお菓子を少し我慢して、子どもたちが実際に痛みを感じたものになるようにご指導ください。

本日、お配りした献金袋に入れて12月14日（水）に持たせてください。

家族揃って献金をしてくださるご家庭もあって、とてもありがたいことだと思っています。その献金は、日本カトリック児童福祉会を通して今一番必要とされているところに送りたいと思います。送り先は後日お知らせいたします。

献金と我慢した心のプレゼントは、終業式の中でクラスの代表の子どもが

お捧げします。忘れずに持たせてください。

【 お 願 い 】

献金袋の中に、**献金と我慢したもの、我慢したことを紙に書いて**入れてください。